

菅藤 健一（教授、博士〔教育学〕）

担当科目：心理実践実習 B、犯罪心理学特論、臨床心理課題研究Ⅰ、Ⅱ
学 歴：東北大学大学院教育学研究科博士課程後期 3 年の課程修了
資 格：公認心理師、臨床心理士
専 門：犯罪心理学、臨床心理学
主 著：「非行少年の描画上の変化と適応上の変化との関連について」（心理臨床学研究、平成 19 年、単著）
「非行少年の風景構成法の描画特徴について」（犯罪心理学研究、平成 27 年、単著）

法務省福島少年鑑別所長、東北学院大学学生支援室コーディネーター、山形大学地域教育文化学部・同大学院教授を経て、福島学院大学福祉学部教授、大学院教授

内山 登紀夫（教授、博士〔医学〕）

担当科目：心理実践実習 C
学 歴：順天堂大学医学部医学科卒
資 格：医師、精神科専門医、公認心理師、臨床心理士
専 門：児童精神医学
主 著：ニューロダイバーシティとどう向き合う？子どもの精神科から見えるもの（こころの科学，(240)112=121，内山登紀夫 & 吉川徹、2025、共著）、
【神経発達症（発達障害・知的障害）の人たちの家族をめぐる問題】自閉症における親の位置づけと役割：歴史的視点をふまえて（精神科治療学、39(12),1305-1309、2024、単著）
発達障害者支援法成立から 20 年：現在の発達障害理解の課題（心と社会 ,55(3),52-57、2024、単著）

順天堂大学精神科、都立梅ヶ丘病院、大妻女子大学、福島大学、大正大学を経て、福島学院大学福祉学部教授・大学院教授

小島 有里子（講師、博士〔医学〕）

担当科目：心理実践実習 B、臨床心理課題研究Ⅰ・Ⅱ、臨床心理基礎実習、臨床心理学特論
学 歴：福島県立医科大学大学院博士課程（衛生学・予防医学講座）修了
資 格：公認心理師、臨床心理士、社会福祉士、精神保健福祉士
専 門：臨床心理学（医療・福祉・産業）
主 著：持続性知覚性姿勢誘発めまいに対する認知行動療法の効果について―第一報―
（日本めまい平衡学会誌 Equilibrium Res 82、2023、共著）
Characteristics of facial expression recognition ability in patients with Lewy body disease
（Environmental Health and Preventive Medicine、2019、共著）ほか。

国立国際医療研究センター病院 心療内科 心理療法師、国立精神・神経医療研究センター病院 精神科・神経内科 心理療法師、銀座並木通り心療内科・内科クリニック カウンセラー、川村学園女子大学学生相談室カウンセラー、川村学園女子大学・大学院 非常勤講師を経て、福島学院大学福祉学部講師・大学院講師

千葉 浩太郎（講師、修士〔臨床心理学〕）

担当科目：心理実践実習 B
学 歴：福島学院大学大学院臨床心理学研究科修士課程修了
資 格：公認心理師、臨床心理士、認知行動療法師、認知行動療法スーパーバイザー
専 門：臨床心理学、コンサルテーション・リエゾン精神医学、緩和ケア、サイコオンコロジー、周産期メンタルヘルス
主 著：産科における複数の臨床心理士による経産婦への心理支援（日本周産期メンタルヘルス学会会誌、2022、共著）、
乳がん患者が子ども達に病気を伝えることを多職種で支援した事例（福島学院大学大学院附属心理臨床相談センター紀要第、2022、単著）
ケミカルコーピングが疑われた血液がん患者に対して認知行動療法を行った一事例（認知行動療法研究、2023、単著）ほか。

浅虫温泉病院、石巻赤十字病院を経て、福島学院大学福祉学部助教・大学院助教、講師

佐藤 佑貴（教授、修士〔教育学〕）

担当科目：教育心理学特論、臨床心理実習、心理実践実習 C、臨床心理課題研究Ⅰ～Ⅳ
学 歴：群馬大学大学院教育学研究科学校教育専攻修士課程修了
資 格：小学校教員専修免許状、公認心理師、臨床心理士
専 門：発達臨床心理学
主 著：「発達障害があるのではと思われる子－子どもの状態像を障害と見るか、個性ととらえるか」（金子書房、単著）
「アスペルガー症候群をターゲットとしたペアレントトレーニングについての研究－効果と保護者の心理－」（福島学院大学大学院附属心理臨床相談センター紀要、単著）

福島県立医科大学医学部附属病院神経精神科臨床心理士、本学メンタルヘルスセンター特別職員（臨床心理士）を経て、福島学院大学福祉学部講師・大学院講師、准教授、令和 4 年度より教授。

安部 郁子（教授、学士〔教育学士〕）

担当科目：発達障害児心理学特論、臨床心理面接特論Ⅰ
学 歴：福島大学教育学部卒業
資 格：公認心理師、臨床心理士
専 門：臨床心理学、福祉心理学
主 著：福島県婦人相談所の現状と課題（共著：福島大学地域創造第 2 7 巻）
福島県における社会的養護の現状と課題：代替養育を中心として（共著：地域創造）
婦人相談員の専門性と公的相談支援の労働問題に関する研究報告書（共著：報告書）

福島県職員、福島大学人間発達文化研究科特任教授、福島県公認心理師会会長

木村 泰博（講師、修士〔人間科学〕）

担当科目：臨床心理学実習、心理実践実習 B、臨床心理査定演習Ⅰ
学 歴：早稲田大学大学院人間科学研究科修士課程修了
資 格：公認心理師、臨床心理士、認定行動療法師
専 門：臨床心理学
主 著：教育現場での学校不適応に対する心理臨床的予防を目指した介入研究の展望（早稲田大学臨床心理学研究、共著）、
出来事に対する反すうが児童の抑うつに及ぼす影響（早稲田大学臨床心理学研究、共著）、集団社会的スキル訓練の抑うつ低減効果：ターゲットスキルの設定に焦点をあてて（教育実践学論集、共著）ほか。

日本赤十字社武蔵野赤十字病院心療内科精神科心理判定員、独立行政法人国立国際医療研究センター国府台病院精神科心理療法師、埼玉県草加保健所子どもの心の健康相談担当臨床心理士、茨城県厚生農業協同組合連合会茨城西南医療センター病院臨床心理士を経て、福島学院大学福祉学部助教・大学院助教、講師

佐藤 則行（講師、修士〔教育学〕）

担当科目：心理実践実習 B、臨床心理基礎実習
学 歴：福島大学大学院教育学研究科学校臨床心理専攻臨床心理領域修了
資 格：公認心理師、臨床心理士、小学校教諭専修免許
専 門：臨床心理学、学校心理学
主 著：福島におけるペアレント・プログラムを通した支援者支援の実践
（福島大学人間発達文化学類附属学校臨床支援センター紀要第 2 号、2020、共著）
学生相談で母親面接のみを継続した一事例を通して、母親を支える意義を考える
（福島大学心理臨床研究第 13 号、2019、単著）

ほりこし心身クリニック臨床心理士、福島大学学生総合相談室専任カウンセラー、福島大学子どものメンタルヘルス支援事業推進室特任助教、ふくしま子どもの心のケアセンター主任専門員を経て、福島学院大学福祉学部講師・大学院講師